

## 防犯防災部活動報告（案）

別紙1～4の添付は省略

### 1. 活動の総括

過去数年間、私たちの社会生活を振り回した新型コロナウイルス感染症拡大の波に左右され、今年度も相応の活動制約を受けましたが、大きく負の影響を受けた昨年度までの姿とはやや異なり、年間を通じて計画・予定された活動が概ね予定通りに実施されました。

今年度におきましても、災害は平時においての心構えや物理的な準備が大切であり、用意を重ね何も起きないことに安堵する姿勢を基本に、「SDGs を目指した取り組み」につき、具体的に以下の5つの項目を目標に据えての活動を実施しました。

- ① 備蓄品や防災知識向上（自助の強化）
- ② 災害時の安否確認の実現（共助の確立）
- ③ 非常時の電話以外の代替連絡手段の確保（共助と公助の連携）
- ④ 安全・安心な避難行動の実現（自助と共助の融合）
- ⑤ 適切な避難所運営マニュアルの策定（共助の確立）

### 2. 個別の活動報告

上記「1」の①及び④に掲げる自助の強化では、季刊・毎月の住民向けニュースを当会ホームページや広報しょうなん紙面へ掲載して情報を発信、更に昨年11月28日に実施した「災害時の避難行動を考える講習会（前年度の避難スイッチ講習会）の第二弾」を通じて、住民の防災意識の向上を目指しました。

②共助の活動として安否確認訓練が地域内の多くの団体で実施されました。今期も地域内一斉での訓練までには至りませんでした。風早中学校を会場にした該当地区での住民避難訓練が開催されました。地域内の各団体で実施の防災訓練等の結果は後述の一覧表「別紙1」を参照ください。

③の非常時の連絡手段は、上記安否確認に付随して重要な項目であり、電話以外の連絡手段の確保が欠かせないことを、改めて各団体や住民に理解を求める必要があります。今期は、11月6日に柏市沼南近隣センター主催の無線機交信訓練が実施され、そのフォローアップとして、年度末の2月25日に、無線機の操作や管理保管の注意点をテーマにした相談会を希望する団体を対象に実施しました。なお当地域での現時点の無線機の保有管理状況（無線連絡網規模）については「別紙2」を参照願います。

⑤の活動は感染症の問題が十分に解決しない限り、地域全体での避難訓練を含めた実行動には移れず、結果として今期においても大きな進展はあ

りませんでした。来期以降に引き継ぐべき課題と捉えます。なお、今期においては、大津ヶ丘第一小学校を避難所とする一部の町会・自治会・管理組合との協議が進展し、非常時の同校体育館の鍵につき予備鍵の保管が実現しています。本件が現時点で未了の残り3箇所の避難施設学校※との来期以降の協議進展を期待したいと考えます。

※大津ヶ丘第二小、風早北部小、県立沼南高の3施設  
個別の活動概要は以下に列記のとおりです。

### (1) 具体的な活動内容

活動名称	実施日	主な実施点の概要	参加数
第1回 防災意見交換会	令和4年5月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度事業活動計画の説明</li> <li>・当地域防災を取り巻く現状と課題</li> <li>・災害発生時の防災体制（沼南近隣センター説明）</li> </ul>	33名
第1回風北ジョイナスの集い	令和4年6月18日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サークル紹介リーフレットの作成</li> <li>・ふるさとウォークラリーへの協力</li> </ul>	7名
第2回 防災意見交換会	令和4年6月25日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域防災現状と課題の再度の説明</li> <li>・11月の一斉防災訓練の具体的内容の説明</li> <li>・災害時に大怪我をしない取組みの検討</li> </ul>	35名
第3回 防災意見交換会	令和4年7月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月の一斉防災訓練の具体的内容の説明（安否確認時無線機交信を含む）</li> <li>・災害時に大怪我をしない取組み検討（継続）</li> </ul>	32名
第2回風北ジョイナスの集い	令和4年9月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回集い検討議題の継続協議</li> <li>・今後当面の活動内容の確認</li> </ul>	10名
第4回 防災意見交換会	令和4年9月24日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月の一斉防災訓練の具体的内容の説明（安否確認時無線機交信を含む）</li> <li>・災害時に大怪我をしない取組み検討（継続）</li> </ul>	33名
第5回 防災意見交換会	令和4年10月22日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・11月の一斉防災訓練の具体的内容の最終確認</li> <li>・無線機交信訓練実施要領説明（柏市沼南近隣センター）</li> <li>・地域住民向け防災クイズ実施の提案</li> </ul>	33名
防災講習会	令和4年11月26日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の避難行動を考える講習会（講師：柏市防災研究会）</li> </ul> 会場：大ホール <一般市民も参加>	32名

第3回風北ジョイナスの集い	令和4年12月19日	・女性消防団によるパネルシアターデモ ・阪神淡路大震災の体験談（講話） ・今後の活動（防災ピクニックの検討）	17名
第6回 防災意見交換会	令和5年1月28日	・11月の一斉防災訓練実施結果の確認 ・柏市長への防災関係要望書の内容説明	33名
第7回 防災意見交換会	令和5年2月25日	・今年度事業活動の報告 ・次年度事業計画案の説明 ・阪神淡路大震災体験者の講話	
第4回風北ジョイナスの集い	令和5年3月19日	・風北(かざほく)ふるさとウォークラリー運営スタッフとして参加	
防犯講習会	令和5年3月25日	・柏市風早北部地域犯罪発生状況の説明 ・町内防犯活動（西山町会長講話）	

## (2) 住民向け情報発信件数（全てHP上で住民向け案内）

（それぞれ2022年9月以降は毎月2号を刊行しています）

配信情報	発信件数
防災ネットワーク通信	計19号をHP掲載
風早北部防犯情報しょうなん	計19号をHP掲載

## 3. その他

### (1) 柏市長への要望書の提出及び会見協議の実施

1月16日に当会会長から柏市長宛てに「柏市の防災活動に関わる風早北部地域住民からの要望書」を5つの項目で提出（「別紙3」を参照）し、併せて本件に関して危機管理部長との対面による協議を2月2日に実施しました。本協議結果概要については、「別紙4」の防災ネットワーク通信号外号を参照願います。

### (2) 地域住民向け防災知識向上の啓発活動を実施

#### ■ ふるさと防災クイズを実施

昨年11月中旬（応募受付は12月中旬）から今年1月末の間、当会ホームページ及び紙面配布による防災クイズ（6問）を出題し、その解答者

全員に防災グッズ（防犯防災ホイッスル）を、このうち成績優秀者上位3名に特別賞（防災用LEDライト製品）を進呈しました。

- 愛犬愛猫家への災害時のペット同行・同伴避難に関するアンケートを実施  
令和4年12月から令和5年3月末までの間、災害時の避難行動の際の大きな課題であるペットとの同行、同伴避難につき、実際にペットを飼育する住民へのアンケートを実施し、協力者には防災グッズになるキッチンラップを進呈しました。今後は、この結果を市行政への意見や要望の申し出に際し活用し、市民避難行動の参考いたします。

- 防災パネル展示コーナー「知ろう・学ぼう・私たちの防災」を開催

東日本大震災から12年が経過し、災害経験や記憶も劣化している中、大規模自然災害への警戒や十分な準備を啓蒙することを目的に、パネル展示を中心とした市民向け知識啓発を3月に実施しました。

本件には、地域防災活動サークル「風北ジョイナス」の協力もいただき手作りの簡易防災グッズコーナーを開設しました。また3月19日限定で、風北（かざほく）ふるさとウォークラリーのチェックポイントの一箇所もこの場に設置しました。

防犯防災部・令和5年度の事業活動（案）今期のテーマ：「継続は命の光なり」

2019 コロナ感染症に打ち勝ち、地域防災を3年ぶりに再開することを大きな目標に掲げ、地域全体で防災の火を再点灯させてまいります。具体的には、今年度においても昨年度に掲げた下記①～⑤を継続して進めて参ります。

- ① 備蓄品や防災知識向上（自助の強化）
- ② 災害時の安否確認の実現（共助の確立）
- ③ 非常時の電話以外の代替連絡手段の確保（共助と公助の連携）
- ④ 安全・安心な避難行動の実現（自助と共助の融合）
- ⑤ 適切な避難所運営の確立（自助・共助・公助の結集）

上記の5つの柱を実現するため、

- (1) 当会防犯防災部から、毎月1～2回、防災情報の住民向け配信を通じ、自助の強化を確実に進めて参り、災害時に他を頼ることを最小限に留め、結果として共助や公助の負担の軽減に結び付くようにいたします。特に、災害時に怪我をしない、病気にならないための取組みを継続して実施し、災害時に医療機関の世話にならないことで、被災後も安心して過ごせる社会を目指します。
- (2) 安否確認の最終的な目的は、安否確認時に応答のない世帯への地域の対応です。現状でそれを想定した訓練が実現している地区は限定的ですので、これを風早北部地域全体に広める運動を強化して参ります。
- (3) 災害時の柏市災害対策本部へのSOS連絡手段として、各地域団体にはその手段を確保することが行政からも求められています。災害時に助かる命を犠牲者にさせないため、各地域団体に代替連絡手段を確保する行動を支援して参ります。具体的には、より多くの団体へデジタル式簡易無線機導入利用の浸透を推奨して参ります。
- (4) 安心な避難行動、避難所生活の実現を目途に、感染症対策を堅持しつつ実地訓練の実現を各団体に求め、避難行動に関する学習、及び四年ぶりの地域一斉防災訓練の実現を図ります。

☆具体的な諸活動

- 毎月（予定では引き続き毎月の第四土曜日の午前中を開催日とする予定）の防災活動に関する意見交換会の実施を通じた各地域団体への情報提供と防犯防災活動の支援
- 防災・防犯活動に資する講習会、学習の機会の開催（三回目の避難行動をテーマとした講習会）、柏市長への要望事項の提出とその回答を危機管理部長らとの協議にて求めます
- 柏警察署への要望事項の提出（柏市防犯協会風早北部支部と連携した取り

組み)

- 警察署分署あるいは警察官常駐交番設置の要望

- 当会ホームページを通じた積極的な情報の発信と住民からのフィードバックの聴取（今後の活動への意見の反映を含む）
- 地域女性住民を核とした防災活動サークル「風北ジョイナス」の運営を人材や財政面で支援
- 例年秋季或いは冬季に実施する「地域一斉防災訓練」の開催（シェイクアウト訓練・安否確認訓練・無線交信訓練※・避難所移動/運営訓練を含む）  
※柏市主催の催事を含む→今期は柏市の9月実施の市民訓練を候補日とする
- 実効ある避難所運営の実現を目指し地域内学校関係者との協議を実施
- 災害時に怪我をしない取組みの検討（今期も毎月の防災活動意見交換会において出来るだけ協議を実施し、具体的な活動に繋げる）

#### ☆具体的な活動日程案

活動名称	実施日	主な実施予定事項
第1回 防災意見交換会	2023年5月27日 午前中	・令和5年度事業活動計画の説明 ・柏市風早北部地域の防災体制の実状と課題 ・災害発生時の防災体制（沼南近隣センター説明）
第1回風北ジョイナスの集い	2023年6月 (日時未定)	・防災キャンプの実演（仮） ・令和5年度活動の検討
第2回防災意見交換会・講習会	2023年6月24日 午前中	・災害時の避難行動学習会（外部講師）
第3回 防災意見交換会	2023年7月22日 午前中	・一斉防災訓練の実施に向けた協議 ・指定避難所学校側との連携協議
第4回 防災意見交換会	2023年8月26日 午前中	・一斉防災訓練の実施に向けた協議【継続】 ・指定避難所学校側との連携協議【継続】
地域一斉防災訓練の実施	2023年9月2日 または3日	各地域団体の安否確認訓練並びに各学校での避難訓練
第2回風北ジョイナスの集い	2023年9月 (日時未定)	・第1回集いでの検討事項
第5回 防災意見交換会	2023年9月23日 午前中	・一斉防災訓練の実施結果 ・今後の活動計画
第6回 防災意見交換会	2023年10月28日 午前中	・柏市長への要望事項の検討
講習会	2022年11月25日 午前中	・防犯講習会の実施

第3回風北ジョイナスの集い	2023年12月 (日時未定)	・第2回集いでの検討事項
第7回 防災意見交換会	2024年1月27日 午前中	・今期活動の中間総括・今後の活動予定の検討
第8回 防災意見交換会	2024年2月24日 午前中	・市長（危機管理部長）との会見結果
第9回 防災意見交換会	2024年2月25日 午前中	・来年度の活動事業計画の検討協議
第10回 防災意見交換会	2024年3月23日 午前中	・まとめ
第4回風北ジョイナスの集い	2024年3月 (日時未定)	・今年度の総括と次期活動の検討 ほか
防災資料展示会	2024年3月 (3週間程度)	・3月11日の東日本大震災を顧み年間の活動を振り返る・住民の防災意識高揚の取組み

今期は柏市から9月の市民参加型訓練の呼び掛けがある。そのため、日程は例年より暫時前倒しとなる。

また新年2月までに2022年度で実現した市長あるいは市の危機管理部長との会見を今回も実現を目指し、その前段で柏市(長)に対して防災関係の要望事項を12月あるいは1月に提出する